

別紙2 仙台医療センター建替等整備計画 移植木・伐採木の選定について

仙台医療センター建替等整備計画に伴い、計画地内の既存樹木の評価を行い、伐採木・移植木の選定を行った。

保存・移植・伐採の数量は次表の通りである。

区分	伐採	保存	移植	合計	保存・移植率	
自転車競技場	89	0	0	89	0%	29.9%
計画地(自転車競技場を除く)	174	40	72	286	39.2%	
外周部エリア	85	36	11	132	35.6%	
建物エリア	6	0	11	17	64.7%	
駐車場エリア	83	4	50	137	39.4%	

※1：現況及び伐採後における樹種ごとの状況の詳細を表-1 に示す

※2：現況及び伐採後における樹高ヒストグラムを図-1 に示す。

■ 自転車競技場の解体撤去工事に伴う伐採

本事業に先立ち、本計画とは別事業として、宮城県が平成 26 年春頃から自転車競技場の解体撤去工事を行う。工事に伴って、走路の外側の急斜面に生育する樹木（主にマツ類）は保存が困難であるため、伐採する。

移植についても検討を行ったが、急斜面に生育しているため根鉢の掘り取り確保が難しく、仮に掘り取ることができたとしても、移植先が同様な傾斜をもった地形でないと活着が困難となることが予想されるため、移植は困難と判断した。

■ 計画地内(自転車競技場を除く)の保存・移植・伐採の考え方

計画地内(自転車競技場を除く)は、外周部エリア、建物エリア及び駐車場エリアの 3 つに大きく分けられる。

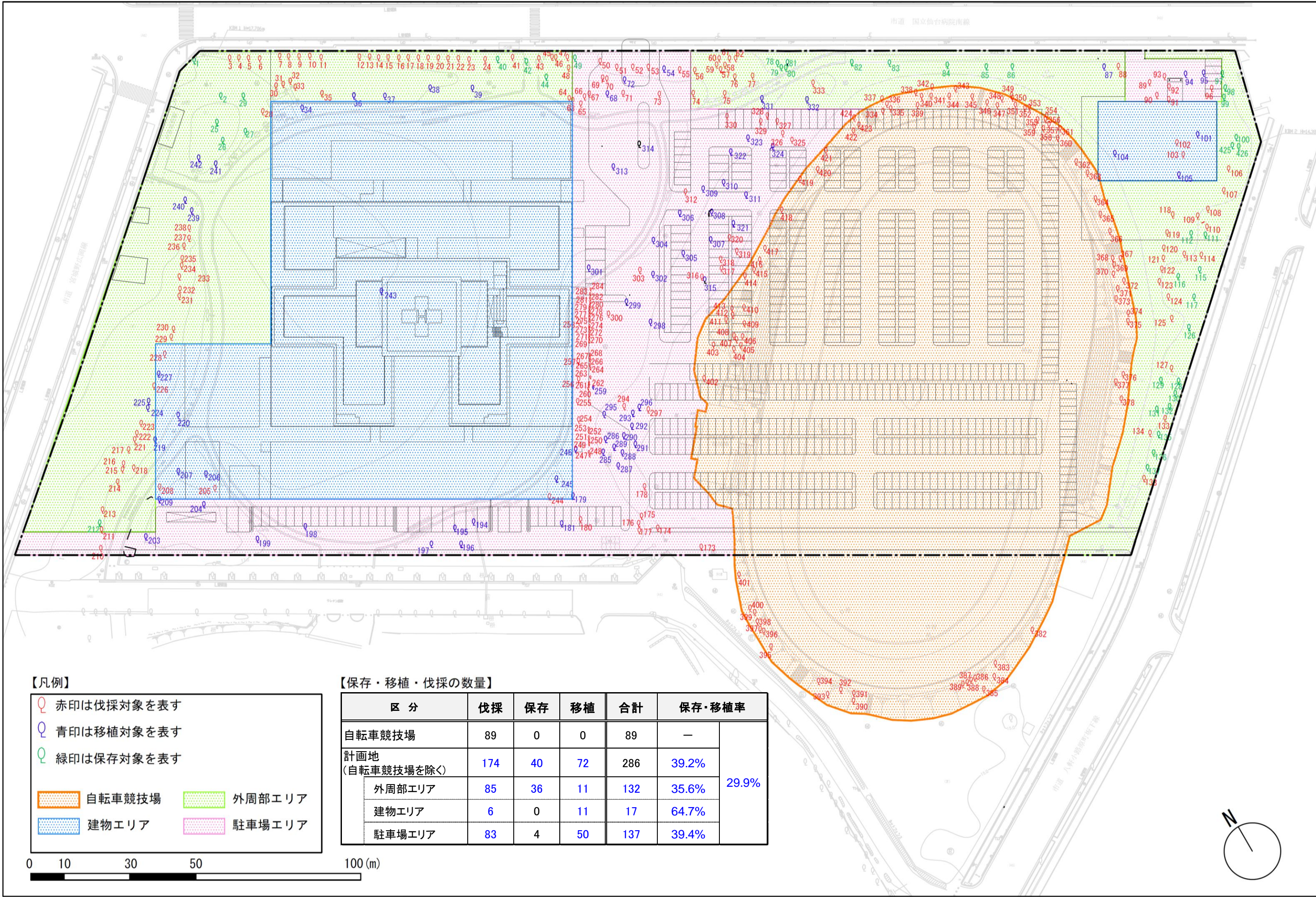
工事の影響を受けない外周部エリアの樹木については原則保存するが、以下の伐採木の選定基準に該当する場合は伐採する。

建物エリア及び駐車場エリアについては、既存樹木を現況で保存することは困難なので、移植または伐採する。既存樹木はもともと植栽された樹木であるが、市民に親しまれ、樹形や樹勢が良く、修景的に効果の大きな樹木を主体に、移植木に選定している。

【伐採木の選定基準】

1. 虫害に冒されていたり、枝枯れや幹折れなどにより生育不良となっている樹木や過剰な剪定などにより本来の樹形から著しく樹形を損なっている樹木
2. トイレ等の既存施設に近接して生育しているため、施設の撤去工事等により保存が困難な樹木
3. 生育間隔が狭いため隣接する樹木同士が競合し健全な生育が確保できていない樹木
4. 環境省の要注外来植物に指定されている樹種(ハリエンジュ)や自然生態系に合わない樹種(シユロ等)
5. 樹勢が衰えているため移植してもその後の樹勢回復が期待できないなど保存・移植の難しい樹木

以上



【凡例】

- Q 赤印は伐採対象を表す
- Q 青印は移植対象を表す
- Q 緑印は保存対象を表す

- 自転車競技場
- 建物エリア
- 外周部エリア
- 駐車場エリア

【保存・移植・伐採の数量】

区分	伐採	保存	移植	合計	保存・移植率
自転車競技場	89	0	0	89	—
計画地 (自転車競技場を除く)	174	40	72	286	39.2%
外周部エリア	85	36	11	132	35.6%
建物エリア	6	0	11	17	64.7%
駐車場エリア	83	4	50	137	39.4%
					29.9%

凡 例>				
番 号		保存・移植・伐採区分		重要種等
	建物・駐車場エリアの樹木	保 存	現存保存する樹木	宮城県 RL2013：宮城県レッドリスト 2013
色無し	外周部エリアの樹木	移 植	移植する樹木	A：仙台市 学術上重要な種
	自転車競技場の樹木	伐 採	伐採する樹木	B：仙台市 減少種
				C：仙台市 環境指標種
				D：仙台市 ふれあい保全種

No.	個体 ID	種 類	形 状 寸 法 (m)			保存・移植・伐採区分	伐採理由	備 考	重要種等
			H (高さ)	C (胸周)	W (枝張)				
1	1	ケヤキ	11.2	2.20	8.2	保存		(枝が架線・電柱と接触) 建物エリアから外周部エリアに変更	
2	2	クヌギ	12.5	1.60	5.7	保存		建物エリアから外周部エリアに変更	
3	3	ヒマラヤスギ	14.0	1.80	2.7	伐採	1	建物エリアから外周部エリアに変更	
4	4	ヒマラヤスギ	14.0	1.50	1.5	伐採	1	建物エリアから外周部エリアに変更	
5	5	ヒマラヤスギ	14.0	1.90	3.0	伐採	1	建物エリアから外周部エリアに変更	
6	6	ヒマラヤスギ	14.0	1.80	2.4	伐採	1	建物エリアから外周部エリアに変更	
7	7	ヒマラヤスギ	14.0	1.75	2.4	伐採	1		
8	8	ヒマラヤスギ	14.0	1.80	2.5	伐採	1		
9	9	ヒマラヤスギ	14.0	1.55	2.6	伐採	1		
10	10	ヒマラヤスギ	14.0	2.05	1.9	伐採	1		
11	11	ヒマラヤスギ	14.0	1.75	2.1	伐採	1		
12	12	ヒマラヤスギ	14.0	1.50	2.5	伐採	1		
13	13	ヒマラヤスギ	14.0	1.65	2.4	伐採	1		
14	14	ヒマラヤスギ	14.0	1.55	2.5	伐採	1		
15	15	ヒマラヤスギ	14.0	1.45	1.2	伐採	1		
16	16	ヒマラヤスギ	14.0	1.75	2.2	伐採	1		
17	17	ヒマラヤスギ	14.0	1.50	2.0	伐採	1		
18	18	ヒマラヤスギ	14.0	1.80	2.3	伐採	1		
19	19	ヒマラヤスギ	14.0	1.70	2.5	伐採	1		
20	20	ヒマラヤスギ	14.0	1.70	3.2	伐採	1		
21	21	ヒマラヤスギ	14.0	1.80	2.9	伐採	1		
22	22	ヒマラヤスギ	14.0	1.05	1.4	伐採	1		
23	23	ヒマラヤスギ	14.0	1.90	1.9	伐採	1		
24	24	ヒマラヤスギ	14.0	0.75	2.8	伐採	1		
25	25	クヌギ	12.4	1.35	6.5	保存			
26	26	クヌギ	12.0	1.45	7.4	保存			
27	27	クヌギ	10.0	1.50	5.6	保存			
28	28	クヌギ	10.0	1.50	8.5	伐採	2	建物エリアから外周部エリアに変更	
29	29	クヌギ	10.0	1.45	5.6	保存		建物エリアから外周部エリアに変更	
30	30	サワラ	12.0	0.85	3.3	伐採	2	建物エリアから外周部エリアに変更	
31	31	サワラ	12.0	0.80	3.3	伐採	2	建物エリアから外周部エリアに変更	
32	32	サワラ	12.0	0.75	1.7	伐採	2		
33	33	サワラ	12.0	1.15	3.7	伐採	2	建物エリアから外周部エリアに変更	
34	34	サルスベリ	5.6	0.65	4.3	移植			

※1：伐採理由の番号は、p.資料 2-1 の伐採木の選定基準の番号を示す。

※2：個体 ID は、p.資料 2-2 の図のナンバリングと一致する。

No.	個体 ID	種 類	形 状 寸 法 (m)			保存・移植・伐採区分	伐採理由	備 考	重要種等
			H (高さ)	C (胸周)	W (枝張)				
35	35	ネズミモチ	3.5	0.15、0.25	1.1	伐採	5		
36	36	サルスベリ	4.0	0.35	3.0	移植			
37	37	ケヤキ	9.6	1.25、1.60	9.2	移植			
38	38	サルスベリ	4.5	0.40	3.8	移植			
39	39	サルスベリ	5.0	0.55	3.7	移植			
40	40	ケヤキ	13.0	2.60	10.3	保存			
41	41	ケヤキ	13.0	2.60	9.6	伐採	3	保存から伐採に変更	
42	42	ケヤキ	13.0	1.95	8.8	保存			
43	43	ケヤキ	13.0	1.10、1.70	6.8	伐採	3	保存から伐採に変更	
44	44	ケヤキ	13.0	1.70	9.8	保存			
45	45	ヒノキ	4.0	0.25	2.0	伐採	3		
46	46	ヒノキ	8.0	0.50	1.9	伐採	3		
47	47	ヒノキ	8.0	1.00	2.8	伐採	3		
48	48	ヒノキ	11.0	0.90	3.2	伐採	3		
49	49	ケヤキ	13.0	2.10	9.0	保存			
50	50	ハリエンジュ	15.0	1.10	5.7	伐採	4		
51	51	ヒノキ	13.5	0.85、1.25	4.6	伐採	1		
52	52	ヒムロ	13.5	1.70	5.7	伐採	3		
53	53	サワラ	13.5	1.80	4.4	伐採	1		
54	54	ヒノキ	13.5	1.45	3.5	移植		建物と干渉するため保存から移植に変更	
55	55	ヒムロ	13.5	1.85	5.4	伐採	3		
56	56	ヒノキ	13.5	1.60	4.5	伐採	3	保存から伐採に変更	
57	57	ヒサカキ	5.0	0.25	3.0	伐採	3		
58	58	ヒサカキ	5.0	0.25	2.3	伐採	3		
59	59	ヒサカキ	5.0	0.25	2.6	伐採	3		
60	60	ヒノキ	10.0	1.30	5.1	伐採	3	保存から伐採に変更	
61	61	ヒノキ	10.0	1.05	4.7	伐採	3		
62	62	ヒノキ	10.0	1.00	4.0	伐採	3		
63	63	サワラ	17.0	0.80	4.1	伐採	3		
64	64	サワラ	13.5	1.10	2.4	伐採	3		
65	65	イチヨウ	15.0	2.20	6.6	伐採	3		
66	66	サワラ	15.0	1.20	4.0	伐採	3		
67	67	エノキ	14.5	1.55	6.3	伐採	3		
68	68	サルスベリ	4.0	0.35	3.9	移植			
69	69	エドヒガン	14.0	0.50、0.60	8.7	伐採	1		
70	70	エドヒガン	14.0	0.70	2.0	伐採	1		
71	71	ヒノキ	15.0	1.30	3.9	伐採	3		
72	72	ケヤキ	14.0	0.65、0.85、1.10	7.5	移植		駐車場と干渉するため保存から移植に変更	
73	73	ヒノキ	13.0	1.70	4.6	伐採	3		
74	74	ヒノキ	13.0	1.50	3.6	伐採	3	駐車場エリアから外周部エリアに変更	
75	75	ヒノキ	14.0	1.20	3.7	伐採	3		
76	76	ヒノキ	16.0	1.35、1.15	4.4	伐採	3	保存から伐採に変更	
77	77	サワラ	15.0	1.10	2.1	伐採	3		
78	78	ケヤキ	15.0	1.60	9.7	保存			
79	79	ケヤキ	15.0	1.45	6.4	保存			
80	80	ケヤキ	15.0	1.25	10.6	保存			

※1：伐採理由の番号は、p.資料 2-1 の伐採木の選定基準の番号を示す。

※2：個体 ID は、p.資料 2-2 の図のナンバリングと一致する。

No.	個体 ID	種 類	形 状 寸 法 (m)			保存・移 植・伐採 区 分	伐採 理由	備 考	重要種等
			H (高さ)	C (胸周)	W (枝張)				
81	81	ケヤキ	15.0	2.00	7.8	保 存			
82	82	ケヤキ	12.0	2.00	7.8	保 存			
83	83	ケヤキ	12.0	1.85	7.3	保 存			
84	84	ケヤキ	13.0	1.85	9.7	保 存			
85	85	ケヤキ	13.0	1.70	5.5	保 存			
86	86	ケヤキ	13.0	2.35	10.1	保 存			
87	87	ケヤキ	14.0	1.20	9.8	移 植		駐車場エリアから外周部エリアに変更	
88	88	ケヤキ	7.0	1.35	8.5	伐 採	3	駐車場エリアから外周部エリアに変更	
89	89	サトザクラ	7.0	1.10	6.9	伐 採	1		
90	90	サトザクラ	9.0	1.80	7.4	伐 採	1		
91	91	サトザクラ	8.0	0.50	5.3	伐 採	3		
92	92	ネズミサシ	11.0	1.00	2.1	伐 採	5		
93	93	ネズミサシ	8.5	0.70	1.9	伐 採	5		
94	94	ケヤキ	11.0	1.55	8.0	移 植			
95	95	イロハモミジ	6.0	1.00	7.0	移 植			
96	96	メタセコイア	15.0	2.00	6.7	伐 採	3		
97	97	イロハモミジ	7.0	1.00	5.0	保 存			
98	98	モミ	9.0	0.85	3.0	保 存			A,B,C,D
99	99	ヤマザクラ	8.0	1.70	5.4	保 存			
100	100	ヤマザクラ	9.0	1.90	5.4	保 存			
101	101	ケヤキ	12.0	1.60、1.55	9.8	移 植			
102	102	ヤマザクラ	9.0	1.10、0.90	8.0	伐 採	3		
103	103	アカシデ	5.0	0.70	8.1	伐 採	3		B,C,D
104	104	ケヤキ	12.4	3.00	10.6	移 植			
105	105	ケヤキ	16.0	2.95	12.1	移 植			
106	106	ヤマザクラ	5.0	1.10	4.0	伐 採	3		
107	107	イロハモミジ	5.0	1.25	4.5	伐 採	1		
108	108	オオシマザクラ	7.0	2.15	8.4	伐 採	5	建物エリアから外周部エリアに変更	
109	109	イロハモミジ	5.0	0.90	3.9	伐 採	3	建物エリアから外周部エリアに変更	
110	110	スギ	10.0	1.30	2.0	伐 採	5	建物エリアから外周部エリアに変更	
111	111	オオシマザクラ	10.0	1.80	9.4	保 存		建物エリアから外周部エリアに変更	
112	112	オオモミジ	10.0	1.35	6.1	保 存		建物エリアから外周部エリアに変更	
113	113	エゴノキ	6.7	0.70	4.8	伐 採	3		
114	114	スギ	10.0	0.90	2.0	伐 採	5		
115	115	オオシマザクラ	8.0	2.10	8.0	保 存			
116	116	カキ	7.0	0.70、0.55	3.2	保 存			
117	117	オオシマザクラ	7.0	2.25	6.2	保 存			
118	118	カヤ	12.0	1.10	4.0	伐 採	3	建物エリアから外周部エリアに変更	A,B,D
119	119	カヤ	12.0	1.20	4.5	伐 採	3	建物エリアから外周部エリアに変更	A,B,D
120	120	カヤ	11.0	1.20	4.6	伐 採	3		A,B,D
121	121	ネズミサシ	10.0	0.95、0.75、0.85、0.50	3.3	伐 採	3		
122	122	ヒノキ	10.0	1.00	3.7	伐 採	3		
123	123	ヒノキ	10.0	1.10	2.9	伐 採	3		
124	124	サワラ	13.0	1.80	4.2	伐 採	3		
125	125	ヤマザクラ	6.4	1.45	5.1	伐 採	3		
126	126	ヤマザクラ	6.0	1.05	5.4	保 存			

※1：伐採理由の番号は、p.資料 2-1 の伐採木の選定基準の番号を示す。

※2：個体 ID は、p.資料 2-2 の図のナンバリングと一致する。

No.	個体 ID	種 類	形 状 寸 法 (m)			保存・移植・伐採区分	伐採理由	備 考	重要種等
			H (高さ)	C (胸周)	W (枝張)				
127	127	ヤブツバキ	3.0	0.40	1.0	伐採	5		B,C,D
128	128	オオシマザクラ	6.0	1.75	7.4	保存			
129	129	コハウチワカエデ	7.0	1.05	3.8	保存			
130	130	オオシマザクラ	6.0	1.65	8.2	保存			
131	131	シダレサクラ	8.0	1.30、1.50	5.3	保存			
132	132	オオシマザクラ	5.5	1.20	3.2	保存			
133	133	ジュウガツザクラ	4.0	0.55、0.55	3.5	伐採	1		
134	134	サトザクラ	6.0	0.65	3.0	伐採	3		
135	135	ジュウガツザクラ	6.0	0.65、0.55	3.0	保存			
136	136	オオシマザクラ	5.0	1.10、1.20	6.9	保存			
137	137	オオシマザクラ	5.0	2.05	7.9	保存			
138	138	ヤマザクラ	4.0	1.00	4.4	伐採	2		
139	173	サトザクラ	5.0	1.85、1.45、1.75	8.2	伐採	5		
140	174	オオシマザクラ	5.0	1.85	7.2	伐採	5		
141	175	ドウダンツツジ	1.8	0.15、0.15、0.10、0.10	1.0	伐採	5		
142	176	ドウダンツツジ	1.8	0.15、0.15、0.15、0.15	1.0	伐採	5		
143	177	ドウダンツツジ	1.8	0.20、0.15	1.0	伐採	5		
144	178	イヌツゲ	3.5	0.50、0.45	1.9	伐採	5		B,D
145	179	ヤマザクラ	6.0	0.95	5.4	移植			
146	180	オオシマザクラ	6.0	0.85、1.10	5.4	伐採	3		
147	181	ヤマザクラ	5.5	1.10	3.0	移植			
148	194	ヤマザクラ	8.0	1.45	6.2	移植			
149	195	シダレザクラ	6.0	1.50、1.25	5.0	移植			
150	196	ヤマザクラ	12.0	1.40	5.6	移植			
151	197	シダレサクラ	9.0	1.15、0.95	5.3	移植			
152	198	ケヤキ	10.0	1.40	4.0	移植		(片枝)	B,C,D
153	199	ハクモクレン	8.6	0.70	2.9	移植			
154	203	ケヤキ	11.0	2.10	4.4	移植			
155	204	ケヤキ	11.0	2.00	8.1	移植			
156	205	コブシ	4.0	0.50	3.0	伐採	3		
157	206	コブシ	5.0	0.85	3.5	移植			
158	207	コブシ	4.0	0.55	3.5	移植		建物エリアから外周部エリアに変更	
159	208	コブシ	5.0	0.75	3.5	伐採	3	建物エリアから外周部エリアに変更	
160	209	コブシ	5.0	0.75	3.5	移植		建物エリアから外周部エリアに変更	
161	210	ニワウルシ	13.0	1.90	4.9	伐採	5		
162	211	ニワウルシ	13.0	1.55	6.6	伐採	1		
163	212	イタリアボプラ	25.0	5.50	5.0	保存			
164	213	ニワウルシ	7.0	1.10	3.0	伐採	3		
165	214	アオギリ	7.0	0.85	3.0	伐採	3	建物エリアから外周部エリアに変更	
166	215	サワラ	12.0	1.30	2.0	伐採	5	建物エリアから外周部エリアに変更	
167	216	サワラ	11.0	1.20	2.0	伐採	5	建物エリアから外周部エリアに変更	
168	217	アオギリ	11.0	1.15	4.8	伐採	3	建物エリアから外周部エリアに変更	
169	218	コブシ	6.0	0.50	3.1	伐採	3	建物エリアから外周部エリアに変更	
170	219	コブシ	5.0	0.50	2.4	移植			
171	220	スズカケノキ	13.0	1.45	6.1	移植			
172	221	サワラ	12.0	1.00	2.0	伐採	5	建物エリアから外周部エリアに変更	

※1：伐採理由の番号は、p.資料 2-1 の伐採木の選定基準の番号を示す。

※2：個体 ID は、p.資料 2-2 の図のナンバリングと一致する。

No.	個体 ID	種 類	形 状 寸 法 (m)			保存・移植・伐採区分	伐採理由	備 考	重要種等
			H (高さ)	C (胸周)	W (枝張)				
173	222	サワラ	12.0	0.95	2.0	伐採	5	建物エリアから外周部エリアに変更	
174	223	アオギリ	10.0	1.10	3.0	伐採	3	建物エリアから外周部エリアに変更	
175	224	サワラ	12.0	1.00	2.0	移植		建物と干渉するため保存から移植に変更	
176	225	サワラ	12.0	1.00	2.0	移植		建物と干渉するため保存から移植に変更	
177	226	アオギリ	11.0	1.25	4.0	伐採	3	外周部エリアから建物エリアに変更	
178	227	サワラ	11.0	0.95	2.0	移植		外周部エリアから建物エリアに変更 建物と干渉するため保存から移植に変更	
179	228	アオギリ	11.0	1.35	4.0	伐採	3		
180	229	サワラ	13.0	1.20	2.5	伐採	5	建物エリアから外周部エリアに変更	
181	230	サワラ	13.0	1.25	2.5	伐採	5	建物エリアから外周部エリアに変更	
182	231	サワラ	13.0	1.30	2.0	伐採	5	建物エリアから外周部エリアに変更	
183	232	サワラ	13.0	1.10	2.0	伐採	5	建物エリアから外周部エリアに変更	
184	233	アオギリ	10.0	1.05	4.5	伐採	3	建物エリアから外周部エリアに変更	
185	234	サワラ	10.0	0.95	2.0	伐採	5	建物エリアから外周部エリアに変更	
186	235	サワラ	10.0	1.05	2.0	伐採	5	建物エリアから外周部エリアに変更	
187	236	アオギリ	7.0	0.80	4.0	伐採	3	建物エリアから外周部エリアに変更	
188	237	サワラ	10.0	0.90	2.0	伐採	5	建物エリアから外周部エリアに変更	
189	238	サワラ	10.0	0.90	2.0	伐採	5	建物エリアから外周部エリアに変更	
190	239	ケヤキ	13.0	2.25	9.1	移植		建物エリアから外周部エリアに変更	
191	240	サルスベリ	3.5	0.30	3.0	移植		建物エリアから外周部エリアに変更	
192	241	サルスベリ	3.5	0.40	2.8	移植		建物エリアから外周部エリアに変更	
193	242	イロハモミジ	7.0	0.90	3.4	移植		建物エリアから外周部エリアに変更	
194	243	ケヤキ	16.0	2.60	6.5	移植		(樹形やや不良)	
195	244	ヤマザクラ	5.0	0.70	5.4	伐採	3		
196	245	ヤマザクラ	10.0	1.45	5.7	移植			
197	246	ケヤキ	13.0	3.25	9.4	移植			
198	247	サワラ	5.0	1.00	2.0	伐採	3		
199	248	サワラ	6.0	0.45	2.0	伐採	3		
200	249	サワラ	7.0	0.55	2.0	伐採	3		
201	250	サワラ	9.0	0.70	2.0	伐採	3		
202	251	サワラ	9.0	0.75	2.0	伐採	3		
203	252	サワラ	13.0	1.20	2.0	伐採	3		
204	253	サワラ	11.0	1.15	2.0	伐採	3		
205	254	ニワウルシ	11.0	1.35	5.2	伐採	5		
206	255	ニワウルシ	13.0	1.95	5.2	伐採	5		
207	256	ニワウルシ	13.0	1.65	5.2	伐採	5		
208	257	ニワウルシ	13.0	1.60	5.2	伐採	1		
209	258	ニワウルシ	12.0	1.55	5.2	伐採	5		
210	259	イロハモミジ	8.0	0.80、0.50、0.90、0.80	6.3	移植		(一部に洞あり)	
211	260	サワラ	2.5	0.20	1.0	伐採	3		
212	261	サワラ	4.0	0.35	1.0	伐採	3		
213	262	サワラ	3.0	0.25	1.0	伐採	3		
214	263	サワラ	16.0	1.30	3.0	伐採	3		
215	264	サワラ	16.0	1.25	3.0	伐採	3		
216	265	サワラ	15.0	1.00	3.0	伐採	3		
217	266	サワラ	14.0	1.00	3.0	伐採	3		

※1：伐採理由の番号は、p.資料 2-1 の伐採木の選定基準の番号を示す。

※2：個体 ID は、p.資料 2-2 の図のナンバリングと一致する。

No.	個体 ID	種 類	形 状 寸 法 (m)			保存・移植・伐採区分	伐採理由	備 考	重要種等
			H (高さ)	C (胸周)	W (枝張)				
218	267	サワラ	14.0	1.10	3.0	伐採	3		
219	268	サワラ	15.0	1.15	3.0	伐採	3		
220	269	サワラ	15.0	1.35	3.0	伐採	3		
221	270	サワラ	15.0	1.10	3.0	伐採	3		
222	271	サワラ	15.0	0.80	3.0	伐採	3		
223	272	サワラ	15.0	1.00	3.0	伐採	3		
224	273	サワラ	15.0	0.95	3.0	伐採	3		
225	274	サワラ	15.0	0.90	3.0	伐採	3		
226	275	サワラ	15.0	1.05	3.0	伐採	3		
227	276	サワラ	15.0	0.80	3.0	伐採	3		
228	277	サワラ	15.0	0.90	3.0	伐採	3		
229	278	サワラ	15.0	0.85	3.0	伐採	3		
230	279	サワラ	15.0	0.95	3.0	伐採	3		
231	280	サワラ	15.0	0.85	3.0	伐採	3		
232	281	サワラ	15.0	0.90	3.0	伐採	3		
233	282	サワラ	16.0	1.05	3.0	伐採	3		
234	283	サワラ	16.0	1.10	3.0	伐採	3		
235	284	サワラ	16.0	1.65	3.0	伐採	3		
236	285	ヤブツバキ	3.5	0.50、0.40、0.25	3.0	移植			B,C,D
237	286	ヤブツバキ	3.8	0.50、0.40	2.0	移植			B,C,D
238	287	ヤブツバキ	3.5	0.50、0.70	2.5	移植			B,C,D
239	288	ヤブツバキ	4.0	0.50、0.25	2.5	移植			B,C,D
240	289	ヤブツバキ	3.5	0.45、0.35	2.5	移植			B,C,D
241	290	ヤブツバキ	4.0	0.25、0.25、0.50	2.5	移植			B,C,D
242	291	エドヒガン	9.0	2.30	9.2	移植			
243	292	ドウダンツツジ	3.0	2.80	1.5	移植		株立	
244	293	イチイ	7.0	1.05	3.0	移植			
245	294	エノキ	8.0	0.40	3.0	伐採	3		
246	295	アカマツ	11.0	1.50	6.2	移植			
247	296	イロハモミジ	7.0	0.75	4.0	移植		(黄葉タイプ)	
248	297	チャボヒバ	7.0	0.70	2.0	伐採	3		
249	298	ヒマラヤスギ	21.0	2.65	7.2	移植			
250	299	ケヤキ	18.0	2.30	8.1	移植			
251	300	ズミ	2.5	0.25	2.0	伐採	1		
252	301	オオシマザクラ	7.0	2.05	8.1	移植			
253	302	ケヤキ	16.0	2.45	7.3	移植			
254	303	ナツツバキ	4.0	0.25	2.0	伐採	1		宮城県 RL2013
255	304	ナツツバキ	5.0	0.30	2.0	移植			宮城県 RL2013
256	305	ヒマラヤスギ	21.0	2.35	5.5	移植			
257	306	ヒマラヤスギ	20.0	2.40	6.7	移植			
258	307	ヒマラヤスギ	21.0	2.70	8.0	移植			
259	308	ヒマラヤスギ	21.0	2.25	6.5	移植			
260	309	ヒマラヤスギ	20.0	1.35	3.0	移植			
261	310	ヒマラヤスギ	21.0	1.35	3.5	移植			
262	311	ヒマラヤスギ	21.0	2.80	6.4	移植			
263	312	ナツツバキ	3.0	0.25	2.0	伐採	1		宮城県 RL2013

※1：伐採理由の番号は、p.資料 2-1 の伐採木の選定基準の番号を示す。

※2：個体 ID は、p.資料 2-2 の図のナンバリングと一致する。

No.	個体 ID	種 類	形 状 寸 法 (m)			保存・移 植・伐採 区 分	伐採 理由	備 考	重要種等
			H (高さ)	C (胸周)	W (枝張)				
264	313	コナラ	12.5	2.90	10.2	移 植			
265	314	ケヤキ	15.0	2.45	7.4	移 植			
266	315	イロハモミジ	7.5	0.80、1.20、1.35	7.1	移 植			
267	316	ヤブツバキ	3.0	0.30、0.25	1.0	伐 採	3	B,C,D	
268	317	スズカケノキ	11.0	1.25	5.0	伐 採	3		
269	318	イボタノキ	3.5	0.20、0.20、0.20、0.20	2.5	伐 採	3		
270	319	スズカケノキ	12.0	1.20	4.6	伐 採	3		
271	320	ヤブツバキ	2.5	0.20	1.0	伐 採	3	B,C,D	
272	321	イロハモミジ	7.0	0.85	5.4	移 植			
273	322	ナツツバキ	7.0	0.45	3.0	移 植		宮城県 RL2013	
274	323	ヒマラヤスギ	21.0	1.45	4.0	移 植			
275	324	ヒマラヤスギ	21.0	2.95	6.1	移 植			
276	325	スズカケノキ	11.0	0.90、1.00	5.9	伐 採	1		
277	326	イヌツゲ	3.5	0.25、0.45、0.45	2.5	伐 採	3	B,D	
278	327	ポーポーノキ	7.0	0.55、0.45、0.40	4.7	伐 採	1		
279	328	サトザクラ	6.0	1.05、0.40、0.70	4.0	伐 採	1		
280	329	ウメ	3.5	0.35	3.0	伐 採	1		
281	330	エノキ	7.0	0.60	3.5	伐 採	1		
282	331	ヒマラヤスギ	24.5	2.55	5.4	移 植		駐車場エリアから外周部エリアに変更	
283	332	ヒマラヤスギ	24.0	2.10	6.2	移 植		駐車場エリアから外周部エリアに変更	
284	333	サワラ	24.0	1.65	3.9	伐 採	3	駐車場エリアから外周部エリアに変更	
285	334	マツ	10.0	1.90	5.0	伐 採	2		
286	335	マツ	7.0	1.10	5.0	伐 採	2		
287	336	マツ	10.0	0.70、0.90	3.0	伐 採	2		
288	337	マツ	7.0	0.50、0.75	3.0	伐 採	2		
289	338	マツ	10.0	1.60	3.0	伐 採	2		
290	339	マツ	8.0	1.40	4.0	伐 採	2		
291	340	ハリエンジュ	5.0	0.30	3.5	伐 採	4		
292	341	マツ	8.0	1.35	5.0	伐 採	2		
293	342	マツ	8.0	1.00	3.0	伐 採	2		
294	343	マツ	6.0	0.45	1.0	伐 採	2		
295	344	マツ	10.0	1.25	5.0	伐 採	2		
296	345	マツ	8.0	1.25	4.5	伐 採	2		
297	346	マツ	8.0	0.65、0.60	3.5	伐 採	2		
298	347	マツ	6.0	0.90、0.90、0.90	4.5	伐 採	2		
299	348	マツ	5.0	1.15	3.5	伐 採	2		
300	349	マツ	6.5	0.70	2.5	伐 採	2		
301	350	マツ	6.0	0.50、0.75	2.0	伐 採	2		
302	351	マツ	6.0	0.80、1.00	4.0	伐 採	2		
303	352	マツ	7.0	0.55	3.0	伐 採	2		
304	353	マツ	12.0	1.05	3.0	伐 採	2		
305	354	マツ	5.0	0.45	2.0	伐 採	2		
306	355	マツ	12.0	1.10	3.0	伐 採	2		
307	356	マツ	12.0	1.00	3.5	伐 採	2		
308	357	マツ	7.0	0.70	3.0	伐 採	2		

※1：伐採理由の番号は、p.資料 2-1 の伐採木の選定基準の番号を示す。

※2：個体 ID は、p.資料 2-2 の図のナンバリングと一致する。

No.	個体 ID	種 類	形 状 寸 法 (m)			保存・移 植・伐採 区 分	伐採 理由	備 考	重要種等
			H (高さ)	C (胸周)	W (枝張)				
309	358	マツ	10.0	1.35	3.0	伐採	2		
310	39	マツ	7.0	1.20、1.05	5.0	伐採	2		
311	360	マツ	9.0	0.60	2.5	伐採	2		
312	361	マツ	9.0	1.20	5.0	伐採	2		
313	362	マツ	6.0	1.40	4.0	伐採	2		
314	363	マツ	6.0	1.40、1.75	6.0	伐採	2		
315	364	マツ	10.0	1.20	4.0	伐採	2		
316	365	マツ	8.0	0.65、0.45、0.45	4.5	伐採	2		
317	366	マツ	8.0	1.80	4.5	伐採	2		
318	367	マツ	8.0	1.15	4.0	伐採	2		
319	368	マツ	7.0	1.50	4.0	伐採	2		
320	369	マツ	4.0	0.55	3.0	伐採	2		
321	370	マツ	8.0	1.80	4.0	伐採	2		
322	371	マツ	6.0	1.05	3.5	伐採	2		
323	372	マツ	10.0	1.00	2.5	伐採	2		
324	373	マツ	8.0	2.00	4.0	伐採	2		
325	374	マツ	10.0	1.35	4.0	伐採	2		
326	375	マツ	7.0	1.00	2.5	伐採	2		
327	376	マツ	3.5	0.80	2.0	伐採	2		
328	377	マツ	5.5	1.20	2.0	伐採	2		
329	378	マツ	3.5	1.20	2.0	伐採	2		
330	379	マツ	5.0	0.85	2.0	伐採	2		
331	382	マツ	4.0	1.10	3.0	伐採	2		
332	383	マツ	8.0	1.20	3.0	伐採	2		
333	384	マツ	10.0	1.05	4.0	伐採	2		
334	385	マツ	3.5	1.45	3.1	伐採	2		
335	386	ニワウルシ	4.0	0.25、0.25	1.0	伐採	2		
336	387	ニワウルシ	4.5	0.30、0.30、0.20	1.0	伐採	2		
337	388	ニワウルシ	5.0	0.35、0.35、0.35	1.0	伐採	2		
338	389	ニワウルシ	5.0	0.40、0.50、0.50、0.50	1.0	伐採	2		
339	390	マツ	8.0	1.40	5.3	伐採	2		
340	391	マツ	6.0	1.10	3.0	伐採	2		
341	392	マツ	3.5	0.85	3.0	伐採	2		
342	393	マツ	8.0	1.60	3.5	伐採	2		
343	394	マツ	7.0	1.80	4.0	伐採	2		
344	395	マツ	7.5	1.30	4.0	伐採	2		
345	396	マツ	5.0	1.20	4.0	伐採	2		
346	397	マツ	6.0	1.15	4.0	伐採	2		
347	398	マツ	5.0	0.90、0.50	4.0	伐採	2		
348	399	マツ	8.0	0.90	3.5	伐採	2		
349	400	マツ	6.0	1.85	5.0	伐採	2		
350	401	マツ	6.0	1.35	3.5	伐採	2		
351	402	スズカケノキ	10.0	1.35	4.0	伐採	1		
352	403	スズカケノキ	10.0	1.45	4.0	伐採	1		
353	404	マツ	4.5	1.35	4.5	伐採	2		
354	405	マツ	5.0	1.00	4.0	伐採	2		

※1：伐採理由の番号は、p.資料 2-1 の伐採木の選定基準の番号を示す。

※2：個体 ID は、p.資料 2-2 の図のナンバリングと一致する。

No.	個体 ID	種 類	形 状 寸 法 (m)			保存・移 植・伐採 区 分	伐採 理由	備 考	重要種等
			H (高さ)	C (胸周)	W (枝張)				
355	406	マツ	3.5	1.10	2.5	伐採	2		
356	407	エノキ	3.5	0.35	2.0	伐採	2		
357	408	マツ	5.0	1.10、1.20	4.0	伐採	2		
358	409	マツ	6.0	1.95	4.0	伐採	2		
359	410	マツ	3.5	0.95	3.50	伐採	2		
360	411	シュロ	4.5	0.40	1.0	伐採	4		
361	412	シュロ	4.5	0.40	1.0	伐採	4		
362	413	シュロ	4.5	0.40	1.0	伐採	4		
363	414	マツ	8.5	1.35	5.5	伐採	2		
364	415	マツ	6.0	1.05	5.0	伐採	2		
365	416	マツ	7.0	1.65	4.5	伐採	2		
366	417	マツ	4.5	1.45	3.5	伐採	2		
367	418	マツ	6.5	1.45、1.40	4.5	伐採	2		
368	419	マツ	6.5	1.20	2.5	伐採	2		
369	420	マツ	4.5	1.40	3.0	伐採	2		
370	421	マツ	10.0	1.10	2.0	伐採	2		
371	422	マツ	9.0	0.65、0.80、0.70、1.15	5.0	伐採	2		
372	423	マツ	10.0	1.00	4.0	伐採	2		
373	424	マツ	7.0	0.70	3.0	伐採	2		
374	425	セイヨウバクチノキ	4.0	0.30	2.0	保存			
375	426	ザクロ	4.0	0.20	1.5	保存			

※1：伐採理由の番号は、p.資料 2-1 の伐採木の選定基準の番号を示す。
 ※2：個体 ID は、p.資料 2-2 の図のナンバリングと一致する。

表-1 現況及び伐採後における樹種ごとの状況

種名	現況	伐採後				(残存率)
		伐採	保存	移植	伐採後	
アオギリ	7	7			0	0.0%
アカシデ	1	1			0	0.0%
アカマツ	1			1	1	100.0%
イタリアポプラ	1		1		1	100.0%
イチイ	1			1	1	100.0%
イチョウ	1	1			0	0.0%
イヌツゲ	2	2			0	0.0%
イボタノキ	1	1			0	0.0%
イロハモミジ	9	2	1	6	7	77.8%
ウメ	1	1			0	0.0%
エゴノキ	1	1			0	0.0%
エドヒガン	3	2		1	1	33.3%
エノキ	4	4			0	0.0%
オオシマザクラ	12	3	8	1	9	75.0%
オオモミジ	1		1		1	100.0%
カキ	1		1		1	100.0%
カヤ	3	3			0	0.0%
クヌギ	6	1	5		5	83.3%
ケヤキ	33	3	14	16	30	90.9%
コナラ	1			1	1	100.0%
コハウチワカエデ	1		1		1	100.0%
コブシ	7	3		4	4	57.1%
ザクロ	1		1		1	100.0%
サトザクラ	6	6			0	0.0%
サルスベリ	7			7	7	100.0%
サワラ	58	55		3	3	5.2%
シダレサクラ	3		1	2	3	100.0%
ジュウガツザクラ	2	1	1		1	50.0%
シュロ	3	3			0	0.0%
スギ	2	2			0	0.0%
スズカケノキ	6	5		1	1	16.7%
ズミ	1	1			0	0.0%
セイヨウバクチノキ	1		1		1	100.0%
チャボヒバ	1	1			0	0.0%
ドウダンツツジ	4	3		1	1	25.0%
ナツツバキ	4	2		2	2	50.0%
ニワウルシ	12	12			0	0.0%
ネズミサシ	3	3			0	0.0%
ネズミモチ	1	1			0	0.0%
ハクモクレン	1			1	1	100.0%
ハリエンジュ	2	2			0	0.0%
ヒサカキ	3	3			0	0.0%
ヒノキ	17	16		1	1	5.9%
ヒマラヤスギ	33	22		12	11	33.3%
ヒムロ	2	2			0	0.0%
ポーポーノキ	1	1			0	0.0%
マツ	78	78			0	0.0%
メタセコイア	1	1			0	0.0%
モミ	1		1		1	100.0%
ヤブツバキ	9	3		6	6	66.7%
ヤマザクラ	13	5	3	5	8	61.5%
	375	263	40	72	112	29.9%

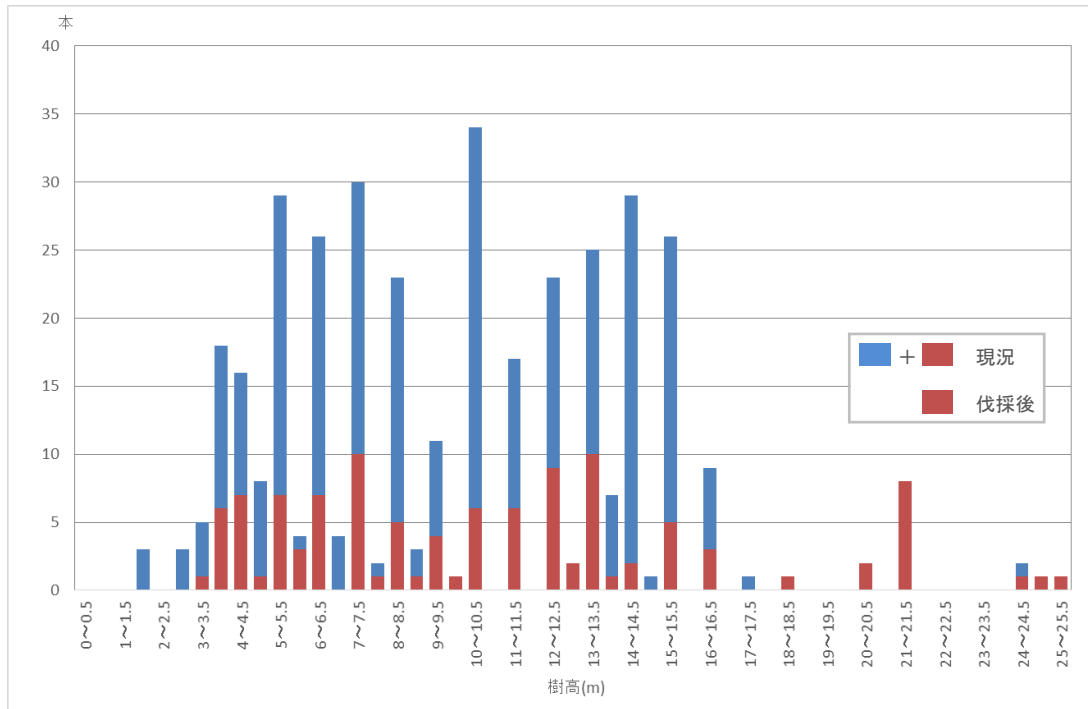


図-1 現況及び伐採後(保存・移植後)の樹高ヒストグラム